

2010年5月14日

木材業景況調査結果

第308回（平成22年4月分）

(社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

4月は、流通・製造部門とも、販売量は前月より増加したが、仕入量は流通部門では増加、製造部門では前月と変わらなかった。また、価格については、流通・製造部門とも販売価格は変わらず、仕入価格は上昇した。

5月は、流通・製造部門とも、販売量は増加の見通しであるが、仕入量は流通部門では増加、製造部門では変わらずの見通しである。また、価格については、流通・製造部門とも販売価格は変わらず、仕入価格は上昇の見通しである。

3ヵ月後の相場予想については、流通・製造部門とも米材、北洋材は強含み予想である。南洋材、国産材については、流通部門では「強含み」の回答も多いもののなお保ち合い予想であるが、製造部門では強含み予想である。また、建材は強含み予想である。

流通部門における「乾燥材取引の頻度」については、乾燥材の一定の取引は定着していると思われるが、全体の傾向と同様に「変わらず」の回答が主体となっている。

プレカット工場の操業状況は横這い推移となっている。

平成22年4月分集計表

()内は実数

〔流通部門〕モニター数109 回答数68 回収率62%

当月の状況

販売量	増加37%(25)	変わらず42%(29)	減少21%(14)
仕入量	増加32%(22)	変わらず46%(31)	減少22%(15)
販売価格	上昇7%(5)	変わらず86%(58)	下降7%(5)
仕入価格	上昇29%(20)	変わらず67%(45)	下降4%(3)

来月の見通し

販売量	増加37%(25)	変わらず54%(37)	減少9%(6)
仕入量	増加35%(24)	変わらず50%(34)	減少15%(10)
販売価格	上昇19%(13)	変わらず80%(54)	下降1%(1)
仕入価格	上昇32%(22)	変わらず68%(46)	下降0%(0)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	42%(24)	54%(31)	4%(2)
南洋材	25%(13)	71%(38)	4%(2)
北洋材	34%(19)	61%(34)	5%(3)
国産材	21%(13)	77%(47)	2%(1)
建 材	41%(23)	57%(32)	2%(1)

乾燥材取引の 頻度	増加	変わらず	減少
	19%(12)	81%(52)	0%(0)

〔製造部門〕モニター数119 回答数73 回収率61%

当月の状況

販売量	増加31%(22)	変わらず48%(35)	減少21%(15)
仕入量	増加24%(17)	変わらず44%(31)	減少32%(23)
販売価格	上昇10%(7)	変わらず87%(62)	下降3%(2)
仕入価格	上昇49%(35)	変わらず48%(35)	下降3%(2)

来月の見通し

販売量	増加31%(22)	変わらず54%(39)	減少15%(11)
仕入量	増加28%(20)	変わらず53%(38)	減少19%(14)
販売価格	上昇19%(14)	変わらず80%(57)	下降1%(1)
仕入価格	上昇36%(26)	変わらず60%(43)	下降4%(3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	60%(18)	37%(11)	3%(1)
南洋材	57%(13)	39%(9)	4%(1)
北洋材	55%(16)	42%(12)	3%(1)
国産材	39%(23)	46%(27)	15%(9)

プレカットの動向

受注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	93%(14)	7%(1)	0%(0)